

町内会加入世帯数 4,728 世帯

「高齢者等安心見守りネットワーク情報」

～協力員・協力業者研修会開催～



令和 5 年 3 月 1 日（水）東区地域福祉センター大会議室にて『令和 4 年度高齢者等安心見守りネットワーク in 尾長』協力員・協力業者研修会を開催しました。3 年ぶりの研修会には 110 人の方に参加して頂きました。

その中には、この活動を初めて聞く方や 3 年間研修会が開催できなかった為、活動を知らない方などが 60 名以上おられました。そこ

で、この活動を立ち上げて 10 年、尾長地区がどのような取り組みをしてきたかを改めてお話をさせて頂きました。

また、コロナ禍で多くの行事や地域活動が中止となり、外出も減り、ご近所同士の交流（さりげない見守り）も少なくなった今だから、高齢者等見守りネットワークの重要性を改めて感じています。



研修会では、まず包括支援センターから「コロナ禍における高齢者の暮らしについて」事例を含め説明をしてもらいました。「3 年の自粛生活で、認知症、歩行能力低下、引きこもりや鬱病などが増えました。また、一人暮らしの方は、孤独・孤立などを心配されている

現状があり、気をかけあう関係が大事です。」との話がありました。

次に「コロナ禍における町内会活動について」と題して若草町内会 田村会長よりコロナ禍の実態を報告して頂きました。「若草は、高齢



者が多い町内会なので、3 密対策や集会所の臨時休館、イベントの自粛など色々なコロナ対策を行ってきた。少しずつ規制が緩和してきた今、ボランティアバンクやサロンを再開し、以前より積極的に行事やイベントなどで交流を仕掛けていく予定です。」と今後の取り組みを発表して頂きました。



最後に、この研修会を広島市社協の箱崎氏に総括してもらいました。

「3 年以上続いたコロナ禍で、皆さんよく頑張っておられたと思います。

3 年の間、高齢者の皆さんは、周囲に心配や迷惑をかけないように我慢されていたと思います。これからは、①周囲の方に自分から『助けて』の言葉やサインが出しやすい町づくり、②サロンなどに誘い合える関係、③ボランティアバンクで『困った。助けて。』と言える尾長地区を目指しましょう。」と総括して頂きました。

研修会後のアンケートは高評価でした。「こんな活動をしていることを自分は知らなかったが、町内会単位で取り組んでいきたい。」また、研修会には「今後もぜひ参加したい。」という声が多かったです。

今回の研修会を終えて高齢者等見守りネットワークの大切さを実感しました。

ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

尾長地区社会福祉協議会 会長 石田三枝子



二葉中学校長就任のご挨拶



令和5年4月1日に、二葉中学校の校長を拝命しました小田 啓史と申します。伝統ある二葉中学校に赴任させていただき、身の引き締まる思いと同時に、「地域とともにある学校」

をめざして、力を尽くしていく所存です。地域の皆様におかれましては、中学校の応援団としてお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

二葉中学校は、237名の新入生を迎え、全校生徒719名（夜間学級16名を含む）で、令和5年度がスタートしました。数年間多くの制限を強いられてきたコロナ感染症対応が終わり、少しずつ日常を取り戻しつつありますが、コロナ以前に戻るのではなく、新しい時代を見据えて、進化した教育活動や学校生活を模索していきたいと思っています。とはいうものの、これまで本校が大切にしてきた「Family～家族のような絆・つながりを大切に」「Friendly～仲間や自分の周りの人に対する思いやり・優しさを大切に」「Future～夢の実現、自分の未来づくりを大切に」の「合言葉 3F」は、しっかりと引き継いで、生徒の心に浸透させていきます。私は、学校生活の主役は生徒だと常々思っています。教職員、保護者、地域の方々（もちろん、主役である生徒たち）と一緒に、生徒が主役の二葉中学校を創りあげていきたいと思っています。

よろしければ、学校や生徒の様子を本校のホームページでご覧いただければ幸いです。

素敵な生徒、教職員とともに、より素敵な学校になるよう努力して参りますので、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

広島市立二葉中学校 校長 小田 啓史

お別れのことば



今年も穏やかな春を迎え、正門の桜の花も満開の3月31日。38年間の教員生活を二葉中学校で無事終えることができました。二葉中学校では、2年間という短い期間でしたが、生徒、保護者の皆様、地域の方々や教職員に支えられ、何もできぬままあっという間に時間が過ぎてしまいました。

思い起こせば、これまで経験したことがない新型コロナウイルス感染症による臨時休業や緊急事態宣言下での「新しい生活様式」を強いられ、これまで「当たり前」のように過ごしてきた学校生活は一変しました。

このような不自由な生活の中でも地域の皆様のあたたかいご支援とご協力により、生徒たちは新たな一歩を踏み出すことができました。一人一人の「夢の実現」を目指して日々の生活を大切に、「今、何をすべきか」を自ら考え、判断し、行動することができるようになったことに大きな喜びを感じています。

これからは、さまざまな規制も緩和され、今までできなかったことができるようになることでしょう。二葉中学校区の子どもたちが、のびのびと「夢を実現」できるように努力している姿を遠くからではありますが、これからも見守っています。

地域の方々も以前にも増して、二葉中学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

広島市立二葉中学校 前校長 橋本 忍

二葉中学校 入学式
4月8日（土）入学式の様子



入学おめでとう！

尾長小学校 入学式

4月8日（土）入学式の様子

109名の1年生が入学しました。うれしそうなお顔、不安そうな顔、様々です。